

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和2年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県富士川クラフトパーク (山梨県立富士川観光センターを除く)	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	南巨摩郡身延町下山1597	設置年月日 (改築年月日等)	平成元年5月2日
管理方式	株式会社かいすた		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	都市公園としての①～⑤の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④スポーツ(カヌー)の場を提供すること ⑤主催事業の実施を通じてカヌーに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 52,8ha ○施設の内容 ・カヌー場(14,000㎡) ・イベント広場(6,000㎡) ・フラワーメイズ(12,000㎡ 噴水、カスケード、樹木の迷路) ・日本庭園(19,000㎡ 悠休庵、書の庭園、富士の庭園) ・アプリコットファーム(21,000㎡ 移築古民家、杏子等) ・ピクニック広場(23,000㎡ ログハウス、芝生広場等) ・エントランス広場(5,000㎡ エントランス棟、バラ園等) ・管理事務所(鉄筋コンクリート2階建て、延床面積752㎡) ・その他(遊具広場、自然観察の森緑地、クラフト山(ドッグラン施設)、バーベキュー場、駐車場大花壇等)		
主な業務内容	①公園施設及び設置器具等の維持保全 ②有料施設の利用承認 ③カヌーの振興業務 ④県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称	①山梨県曾根丘陵公園 ②山梨県桂川ウエルネスパーク ③山梨県愛宕山広域公園
施設内容	
利用状況等	

3 利用状況

単位:人、%

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	223,597	214,377	133,104	
	(内有料施設利用者数)	(5,677)	(5,526)	(4,318)	
	利用者数合計	223,597	214,377	133,104	
	目標値	230,000	235,000	220,000	150,000
	目標値設定の考え方及びその理由	令和2年度実績値を上回ることを目標とする。			
	対平成30年度比		95.9%	59.5%	
利用率	613人/日	587人/日	365人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)	令和2年度 (実績値)	令和3年度 (計画値)
収入	施設利用料	1,651,560	1,527,000	1,359,250	1,069,000
	指定管理者委託料	107,210,000	108,303,000	107,826,165	108,341,000
	その他	838,036	670,000	682,915	388,000
	収入合計(A)	109,699,596	110,500,000	109,868,330	109,798,000
支出	人件費	28,423,843	31,135,000	30,274,221	33,372,000
	県への納付金				
	管理運営費	80,241,166	79,365,000	79,097,931	76,426,000
	うち外部委託費(B)	57,227,043	56,213,000	57,387,337	55,976,000
	支出合計(C)	108,665,009	110,500,000	109,372,152	109,798,000
収支差額(A-C)		1,034,587		496,178	
外部委託比率(B÷C)		52.7%	50.9%	52.5%	51.0%
利用者一人当たりの経費		500.1	492.3	810.1	722.3

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期: 令和2年4月～令和3年3月末 実施方法: 公園利用者へのアンケート 回答数: 212人
-------	---

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花や木々について	73.5%	23.6%	2.4%	0.5%
トイレや休憩所について	67.0%	29.7%	2.8%	0.5%
園路や広場について	78.7%	20.3%	0.5%	0.5%
園内情報・案内板について	61.3%	34.0%	3.8%	0.9%
園内の安全・防犯について	58.9%	38.7%	1.9%	0.5%
公園スタッフの対応について	63.7%	34.0%	1.4%	0.9%
施設全般の満足度	75.0%	24.1%	0.9%	

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・バラ園が素晴らしい。 ・遊具が豊富で子供を飽きさせない。 ・思いがけずカヌー体験できラッキーだった。 ・トイレがきれいである。 ・駐車場が遠い。 ・日陰がほしい。 ・名前にあるクラフトについて、目玉としてより強くアピールすべきではないか。 ・切り絵の新企画展が楽しみである。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ドックラン利用者向け駐車場を再整備した。 ・エントランス前広場に日よけ用テントを設置した。 ・新年度に向けクラフト作品関連イベントを企画した。 ・「関口ココ遺作展」と「切り絵柴田あゆみの世界」を開催した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	都市公園に係る各種指針等に基づき各施設の点検業務を行い、不具合が確認された場合は、その程度に応じて施設の使用制限、補修等の応急措置を 실시、修理、改良、撤去、更新等を行った。公園施設の長寿命化を図るために、指針等に基づき、予防保全型管理を実践した。	施設の不具合等の早期発見、修繕により適切な維持管理業務を遂行している。 今後も適切な維持管理を行い、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。
運営業務	新型コロナウイルス感染症拡大により、バーベキュー場を全期間休業したほか、わんぱく祭り(5月5日)、バラまつり(5月16日～5月31日)、切り絵の森美術館(5月1日～5月17日)などイベントの中止や規模縮小を行ったことから、利用者の目標値には達しなかった。 コロナ対策については、県の方針に基づき、検温、消毒、飛沫防止等の対策を全面的に施すとともに、看板、チラシなどにより啓発を行った。	イベントの中止により利用者は目標値に達しなかったが、注意喚起の案内や消毒液設置等の新型コロナウイルス感染症対策を実施し、利用者が安全に利用できるに環境づくりに努めた。 今後も適切な運営業務を行い、利用者の満足度向上に向けた環境づくりや地元自治体と協働した公園づくりに努めること。
利用状況	広報宣伝を積極的に展開するなど、誘客に努めたが、コロナ禍に伴い、計画を大きく下回る結果となった。	切り絵の森美術館の企画展開催やSNSの情報発信により公園利用者の増加に努めた。 利用者へ感染拡大防止を呼びかけつつ、安心安全な環境の提供に努めること。
収支状況	コロナ対策に係る経費や利用者回復を狙った広報宣伝経費が増加したが、光熱水費の節減や委託業務の直営化などを通じて、コスト削減を図った。	経費の削減が可能である箇所については削減に努め、計画的な収支管理に努めること。
自主事業	コロナ禍に伴い、切り絵の森美術館を一時閉館したが、9月から12月にかけて開催した企画展について、平年を上回る入館者数となったことなどから、後半において入館者数が回復した。	切り絵の森美術館での企画展開催や園内案内パークカートにより、利用者の増加や利便性につながる自主事業を行っている。 今後も感染症拡大防止に取り組みつつコロナ禍における利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。
利用者満足度	全体的な評価について、「満足」及び「どちらかと言えば満足」との回答が99.1%であった。	適切な運営管理により利用者から高い満足度を得られている。 コロナ禍でも安全・安心に利用できる取り組みを実施しつつアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>・運営目標の指標 ・来園者数 目標値220,000人 → 実績値133,104人 新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベントの中止や規模の縮小、バーベキュー場を休業したことから、利用者の目標値には達しなかった。 コロナ対策については、県の方針に基づき、検温、消毒、飛沫防止等の対策を実施した。 利用者のニーズを捉えた管理運営、事故ゼロの継続、快適な施設環境の提供等ができ、またバラ園などの公園の魅力づくりや誘客宣伝に努めた結果、満足度調査における施設全般の満足度について、99.1%の方に「満足」または「どちらかといえば満足」との回答をいただいた。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となったため、利用者数は目標値に達しなかったが、利用者から高い満足度を得られていることから、適切な管理運営を実施していることが伺える。 コロナ禍でも安心・安全に利用できる取り組みと情報発信を行い、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>園内や各施設で感染拡大防止対策を実施し、ホームページやSNSにより情報発信を行ったことで、利用者が安心して来園ができ、安全に利用できる環境づくりに努めた。 レストランについては、やまなしグリーン・ゾーン認証を早期に取得し、利用者が安心・安全に利用できるよう取り組んだ。</p>

7 管理体制(組織図)

令和2年4月1日現在

